



なばり

2017年(平成29年) 12月10日発行

主な内容

- 1~6... 特集 **そばにいるよ**
~子どもを見守り、育てる。居場所づくり~
- 7... 施設ガイド
- 8... 1月の相談、やまなみ号巡回日程

発行/名張市秘書広報室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 FAX 0595-64-2560 ✉ pr@city.nabari.mie.jp



なにがあっても

子どもを虐待しないで

子どもは、大人をマネして育っていく

見た目で見断するのはよくない

自分のことを大切に

子どもが困っていたら悩みを聞いて

「家族と話そうデー」

みたいなイベントをしたい

みんなで意見を出し合って、
名張市を良いまちにしたい

子どもの権利に関するアンケート調査 小学5年、中学2年の自由意見 (平成29年5月)

特集 ~子どもを見守り、育てる。居場所づくり~

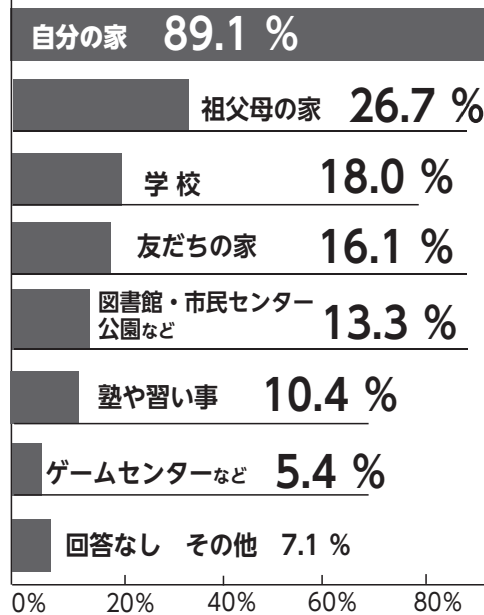
そばにいるよ

子育て環境や子どもを取り巻く環境が大きく変化している中、子どもの貧困・児童虐待など全国的にも大きな社会問題になっています。子どもの健やかな育ちには、地域社会全体で支える取り組みが必要です。

☎ 子ども家庭室 ☎ 63-7594

● 子どもの権利に関する調査 (中学2年生)

■ あなたにとってホッとでき、安心して
いられる場所はどこですか？



市内の中学2年生 633人が回答、複数回答可

子どもたちを取り巻く 環境の変化

ライフスタイルの多様化、核家族化、家庭での教育力の低下、地域のつながりの希薄化など、子どもを取り巻く社会環境は大きく変化しています。

また、近年では児童虐待やインターネットによる犯罪に子どもが巻き込まれ被害に遭うケースなど、さまざまな子どもに関する事件や社会問題が起きています。

地域社会全体で解決する

市では、次世代を担う子どもたちの権利を保障し、心身ともに健全に育むことを目的に平成18年に県内で初めて議員提案により「名張市子ども条例」を制定しました。そして具体的な行動をまとめた「ばりっ子すくすく計画」を策

定し取り組みを進めてきました。3年ごとの計画の見直しにあたる今年度、子どもも対象とした「子どもの権利に関するアンケート調査」を実施しました。子どもの権利を大切にする取り組みはどうすればよいかとの質問に子どもたちからは「困ったら悩みを聞いてほしい」「何があっても虐待をしないでほしい」と回答がありました。また、ほっとできる場所はどこですかとの質問に対し、自分の家や学校以外の場所を選んだ子どもたちもいました。

放課後などに過ごすことができる場所、社会のつながりが持てる場所など、子どもたちにとって安心、安全な「居場所」が多く必要です。そして、子どもたちが抱える見えにくい課題を解決するためには、地域社会全体で取り組んでいかなければなりません。

2ページ以降へ続く